

## 【今年度の活動】

### 中立学区健康福祉と防災のまちづくりアンケートの実施

#### 【調査の趣旨】

健康福祉のまちづくり＝地域のだれもが健康で生きがいに満ち、いつまでも  
安心して住み続けることができるまちづくり

＝地域包括ケアのまちづくり（日常生活圏：中学校区）

＝特に、町内会・自治会（互助）が大切 3つの基本

① 共に楽しい暮らしを築く、②共に学び合う、③共に支え合う

日常の助け合いやおつきあいが活発なほど、災害時の人命救助につながる

⇒少子高齢化の下でますます大切な課題

他方、地域の人と人のつながりは、次第に希薄化してきている

⇒特に、マンションブームと学校統廃合

以上の現状認識を踏まえて、調査の趣旨は、以下の3点。

- ① 地域の中で、どんな課題や SOS の声があるのか、また、課題を解決・支援する力がどの程度あるのか、その現状を知ること。
- ② 防災に対する意識と備えについての現状と課題を把握すること。
- ③ 調査結果を踏まえて、町内会・自治会で、今後、健康福祉のまちづくりの推進や防災対策・防災計画を検討していくための基礎資料を得ること。



町内会独自で防災訓練  
を実施 2016. 2. 14

## 【調査実施の概要】

○検討会の開催 考える会に中立住民福祉協議会、自主防災会、小川地域包括支援センター、まちセンが参加。さらに同志社の学生さんが応援。

### ○調査の対象

中立学区に住む自治会・町内会に所属するすべての世帯を対象に調査する。  
(東部 438 世帯、中部 461 世帯、西部 359 世帯、計 1,258 世帯)

○配布と回収 中立学区自主防災会にお願いし、町内会・自治会の各世帯への配布と回収をお願いする。

- ・個人情報保護の立場で、調査票は、専用の封筒に入れて回収する。
- ・調査票は、集計ソフトで集計し、表とグラフにまとめ分析する。
- ・町内会・自治会別に調査結果をまとめ、資料として提供できるようにする。
- ・全体の分析結果を報告書にまとめる。

### ○スケジュール

- ・アンケート調査素案の作成 2016 年 8 月末
- ・アンケート調査案、調査方法等の検討 9 月～12 月
- ・調査の実施 2017 年 1 月
- ・調査結果のデータ入力 1 月
- ・調査結果の分析 2017 年 2 月 検討会開催
- ・調査結果報告書の作成 2 月～3 月 検討会開催
- ・調査結果報告書の印刷と配布 3 月

### ○調査項目

- ・地域（町内）の生活環境の課題
- ・地域の医療や福祉、介護のあり方について
- ・暮らしの中で、支援してほしいこと、支援できること
- ・防災意識と日頃の備え
- ・「<sup>わ</sup>和い<sup>わ</sup>輪いカフェ」について

以上